

川口さくら病院



- ▶ 認知症治療病棟
- ▶ 急性期一般病棟
- ▶ 回復期
リハビリテーション病棟
- ▶ 地域包括ケア病棟

診療科目・備考

内科
リハビリテーション科

精神科（認知症専門）
二次救急指定病院

院長就任のご挨拶

院長 杉田之宏



川口さくら病院 院長 杉田 之宏

令和4年10月1日より川口さくら病院の院長に就任致しました杉田之宏でございます。どうぞよろしくお願ひ致します。当院は認知症治療を中心に回復期リハビリテーション、地域包括ケア、内科急性期治療さらに在宅診療、重度認知症デイケアと幅広く地域医療を担ってまいりまし

た。これからも前任の岡崎恭次先生が築かれた地域との連携をしっかりと引き継いでいく所存でございます。現在、医療を取り巻く情勢がめまぐるしい変化をみせ、さらには新型コロナウイルス感染症の拡大など、よりの確な判断を求められる中で院長就任という重責を託されたことに、身の引き締まる思いをしております。これからも「思いやりのある医療」を目指して、地域の皆様と協力しながら、皆様が安心して必要な医療を受けられるよう努力致します。また、患者様だけでなく職員全員が笑顔になれる病院をめざしてスタッフ一丸となって頑張っております。



(上) 川口さくら病院の看護部長・看護師長
(下) 越谷誠和病院 地域連携室でのお打ち合わせ



す。これからも、どうぞご支援、ご協力をお願い申し上げます。

◆ 当院が誇る！スーパー戦隊！

当院が誇る！看護部長と看護師長たちです。看護師やケアワーカーなど、患者様の看護やケアに携わる看護部職員は全体で230名在籍しており、数多いスタッフをまとめ日々の看護業務が円滑に行われるよう頑張っております。

また昨年からは多くのコロナウイルス感染症の入院治療にも最前線に対応してくれたスーパージョーレンジャーです。当院ではユニフォームの色が7色あり、職種などに関係なく各自好きな色を決められますので、全員色違いで撮影してみました。

◆ より良い連携と患者様のために!!

当グループには、病院・クリニックだけでなく介護老人保健施設や特別養護老人ホーム、ご自宅での療養をサポートさせていただく訪問診療や訪問看護など多くの事業所があります。これらの事業所をご利用される方は、法人外の急性期病院や居宅介護支援事業所といった事業所様からのご紹介の方が多く、そこで私達との橋渡しをして下さっているのが、急性期病院や居宅介護支援事業所で活躍されている相談員(ソーシャルワーカー・ケアマネージャー)の皆様です。患者様や利用者様、そしてご家族の皆様がより良い医療サービスや介護サービスを受けられるよう、親身になってご相談やご説明をさせていただきます。

当グループでは、相談員の皆様により相談や説明がしやすいよう、本部広報課職員が相談員の皆様のご意見を直接お伺いし、新しいパンフレットを作成中(12月完成予定)です。写真は越谷誠和病院地域連携・医療福祉相談室主任の山崎和恵様です。患者様やご家族の皆様のために、沢山のご意見を頂きました。ありがとうございました。



tums ful+



タムス市川 リハビリテーション病院



▶ 回復期
リハビリテーション病棟

診療科目

リハビリテーション科 ペインクリニック内科
内科 外科
整形外科

当院のセラピストの一日を 紹介します！

当院は総勢86名のリハビリスタッフが在籍しています。(2022年8月1日時点…理学療法士…55名、作業療法士…21名、言語聴覚士…10名) セラピストの一日は、患者様の情報収集から始まり、多職種合同で行う申し送りに参加してリハビリの準備を行います。

午前中のリハビリを患者様と共に明るいうちに行い、午後からは回復期リハビリテーション病棟業務の肝である、院内カンファレンスや家屋調査を行っています。すべての業務において感染対策を十分に実施し

ています。退院後の生活を提案し、支援者と共有できることに仕事のやりがいを感じています。夕方からは患者様のリハビリ内容に関して先輩が後輩にアドバイスをしたり、デイスカッションをしたりする姿があります。

「明日の臨床に生かす」をモットーに研修も積極的に取り入れており、知識・技術の探求に努めております。まだまだ、コロナで我慢を強いられることが多いですが、回復期リハビリテーション病棟に求められていることを実践し、患者様により良い生活をして頂くために全力で支援してまいります。

患者様のため、 栄養科も頑張ります！

栄養科の菅澤菜と申します。当院の栄養科は管理栄養士2名体制で栄養管理を行っています。

安全でおいしい食事であることはもちろん、四季折々の行事を大切に季節の食材も取り入れながら、患者様それぞれに合わせたお食事をお出ししています。「この病院に来たら食事が美味しく全部食べられるようになった」「リハビリ頑張れているよ」といった嬉しいお声もいただいています。お昼の時間には病棟へ患者様のお食事の様子を見に行き、食事の摂取量やリハビリの進捗状況も確認しながら食事の内容を調整しています。食事の形態や食べ方



(右) 患者様から好評を博している季節の食材を取り入れた色とりどり・栄養満点の食事。
(下) 栄養指導の様子。



などについて困ったことがあれば医師や看護師、リハビリスタッフに相談をし、必要に応じて嚥下造影検査も行っています。退院時には食事の内容や食事の形態についてアドバイスをを行い、栄養補助食品や宅配食などの情報を患者様やご家族様にお伝えしています。

また外来では高血圧や糖尿病などの生活習慣病の栄養相談や退院された方へのフォローアップも行っています。食事のことで気になることがあります。ありましたら、お気軽にご相談ください。

今後とも食事や栄養の側面から患者様により良いサポートができるよう努めてまいります。



千葉県市川市柏井町 4-229-4
047-320-7111 (代表)
047-339-7530 (地域連携室直通)

